

令和 7 年度

第 1 回 高崎市群馬地域振興協議会 次第

日 時：令和 7 年 7 月 23 日（水）

午前 10 時 30 分～

場 所：群馬支所 3 階 311 会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（１）群馬地域に関わる事業報告について

（２）群馬地域のまちづくりに関する意見について

4 閉 会

<配布資料>

資料 1 群馬地域に関わる事業報告一覧

資料 2 群馬地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和 7 年度 当初予算の概要

群馬地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所 (支 属 所)
1～4	北谷遺跡保存整備事業	文化財保護課
5～7	群馬中央第二土地区画整理事業	区画整理課
8～9	主要地方道 前橋安中富岡線 (西毛広域幹線道路(高崎工区))道路整備事業	都市計画課
10～11	堤下線街路事業	都市施設課

群馬地域に関わる事業報告書

事務事業名	北谷遺跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課
実施期間	平成12年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	史跡指定地の保存整備		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国指定史跡北谷遺跡(平成 17 年7月 14 日指定、令和2年3月 10 日追加指定)を適切に保存・管理するとともに、市民共通の歴史遺産として活用を図る。	市民共有の歴史遺産である北谷遺跡を後世に伝えていくために、史跡地の公有地化や内容確認発掘調査を進める。	指定面積 3.8ha 平成 12～15 年度 史跡範囲確認調査 平成 16 年度 調査報告書刊行 平成 23 年度 保存管理計画策定 平成 28 年度～ 公有地化 令和 5 年度～ 史跡内容確認発掘調査	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	5,572	5,565	・史跡地の発掘調査 ・史跡地(既取得地)の除草管理 ・11月17日に発掘調査報告会開催
国	1,721	1,721	
県	516	0	
地方債	0	0	
その他	0	0	
一般	3,335	3,844	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	5,482	・史跡地の発掘調査 ・史跡地(既取得地)の除草管理 ・発掘調査報告会開催
国	1,646	
県	493	
地方債	0	
その他	0	
一般	3,343	

北谷遺跡保存整備事業用地



令和6年度 史跡北谷遺跡発掘調査報告会

(1) 令和5年度調査の概要

- 【R5-1T】・竪穴建物跡 (S101) ⇒ 約13m四方の大型竪穴建物跡で、床面直上にHr-FA(5世紀末～6世紀初頭に噴火した榛名山火山灰)の一次堆積層が堆積。西壁でカマドを確認。
- ・西柵列 (SA01) ⇒ 幅80cm×深さ120cmの溝状の掘り込みを布掘りとした柵列状の遺構。

(2) 令和6年度の検出遺構

- 【R6-1T】・竪穴建物跡 (S102) の検出 ⇒ 南北軸で約7m、遺構確認面から50cmほどで床面。埋土にHr-FAブロックを含む。
- ・中央柵列 (SD02) の検出、外周柵列 (北柵列：SA02) の検出
- ・ピット列 (Pit01・02) の検出
- ・溝2条 (SD01・03)

【R6-2T】・外周柵列 (西柵列：SA01) の北側の確認、盛土層断面観察

【R6-3T】・竪穴建物跡 (S101) のカマド ⇒ 県内2例目となるL字形カマド

(3) 調査成果

- ①竪穴建物跡 (S101) ⇒ カマドがL字形であることを確認(写真2・8)、規模や形状など基本構造を把握。カマド本体部分や煙道の残存状況は比較的良好。全国的にも5世紀後半のL字形カマドの確認は少なく希少な事例となる。
- ②竪穴建物跡 (S102) ⇒ 比較的大型の遺構。埋土にHr-FAブロックを含む(写真9)。
- ③中央柵列 (SD02) ⇒ Hr-FA降下前後の遺構動向を推察する資料として期待できる。溝は布掘り構造の柱掘り方。居館本体の中央やや南寄りです東西に走向、南北に区画する中央柵列か(写真3・10)。
- ④西柵列 (SA01) ⇒ 昨年度調査成果と地中レーダー探査(GPR)成果から想定した位置で検出。布掘りを伴う溝状遺構を検出、前年度検出の西柵列と同一遺構と認定(写真7・11)。
- ⑤北柵列 (SA02) ⇒ 居館本体北側を東西走向するGPR反応から北柵列を想定。盛土層を掘り込む布掘り溝を検出(写真5・12・13)。
- ⑥ピット列 (Pit01/02) ⇒ 北柵列の南側に東西方向に並ぶ2基のピットを検出(写真4・14)。多重の外周柵列もしくは掘立柱建物等の構造物の可能性。

(4) まとめ

令和6年度の調査成果は、中央柵列ならびに西・北の各外周柵列の検出により、三ツ寺1遺跡同様に居館本体を囲繞する柵列や内部を区画する柵列が北谷遺跡にも存在することを明確にしたと評せる。

また、GPR反応の解析から想定した位置で各柵列や竪穴建物跡を検出した成果によってGPRの信頼性が高まったと言える、未調査区域の遺構を想定する上でGPRが有用であることを裏付けた。



写真9. 2号竪穴建物跡 (S102) 検出状況 北東→



写真11. 西柵列 (SA01) 検出状況 南西→



写真13. 北柵列 (SA02) 断面確認状況 北西→



写真8. 1号竪穴建物跡 (S101) L字形カマド全景 南→



写真10. 中央柵列 (SD02) 検出状況 南東→



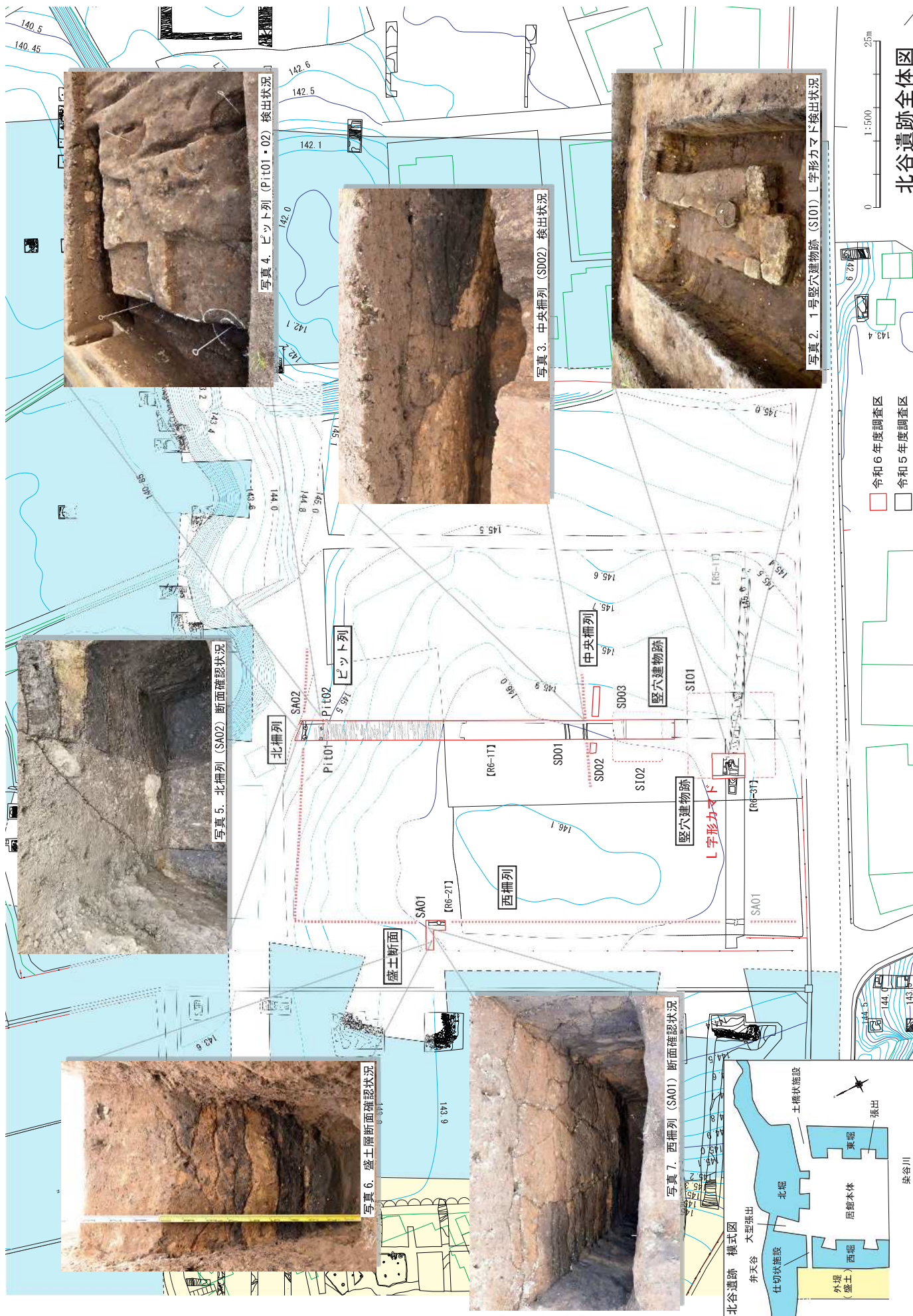
写真12. 北柵列 (SA02) 検出状況 北→



写真14. ピット列 (手前) 検出状況 南西→



写真1. 北谷遺跡 令和6年度調査区全景 南西→



群馬地域に関わる事業報告書

事務事業名	群馬中央第二土地区画整理事業	所属 (支所)	都市整備部区画整理課
実施期間	平成9年度～令和15年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	中央第二土地区画整理事業		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
合理的な土地利用と公共公益施設の整備を進め、快適な住環境を備えた健全な市街地を形成する。	土地区画整理事業により整備する。	【施行面積】72.02ha 【総事業費】13,660 百万円 【事業進捗率】R6 年度末 62.9%	

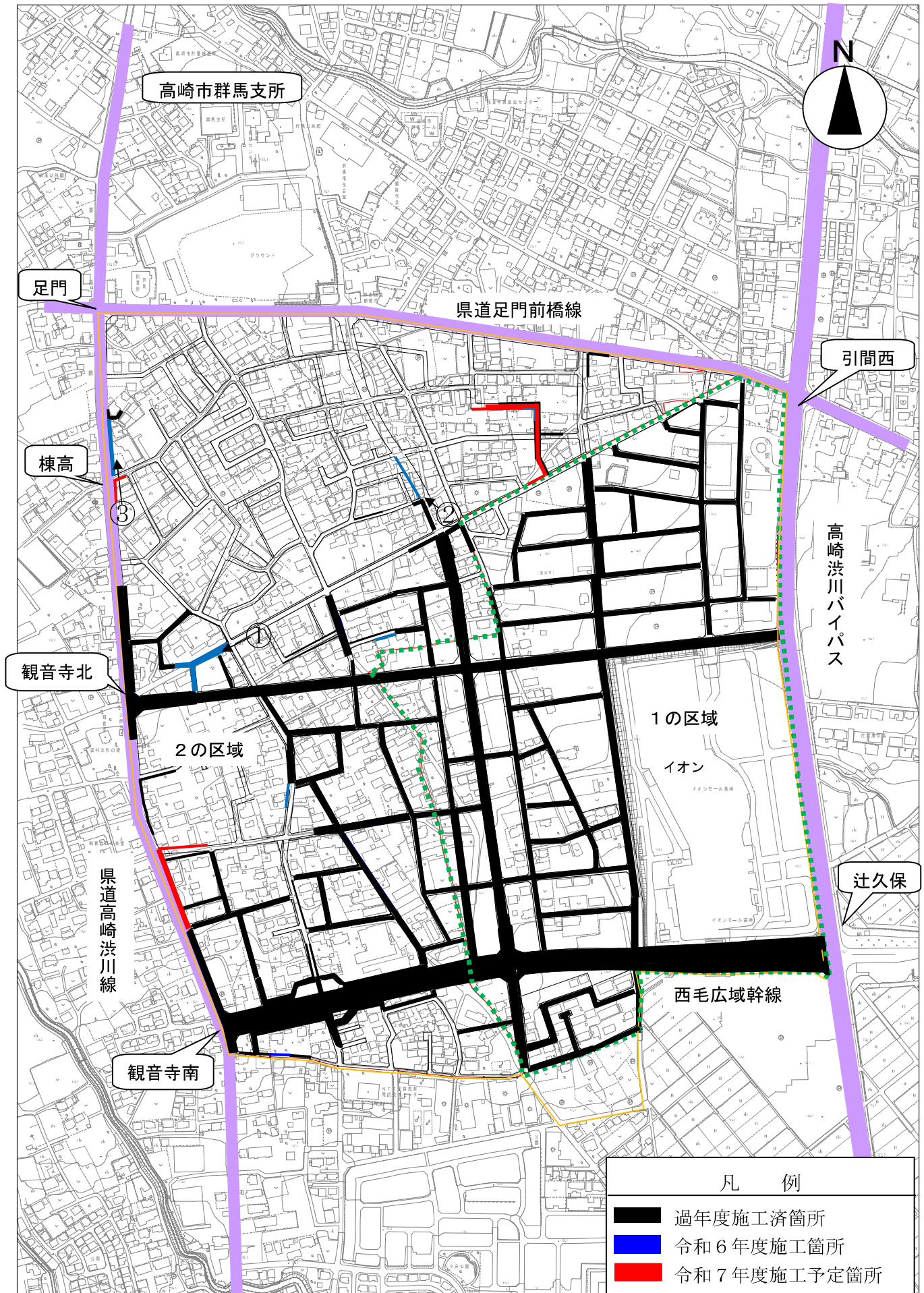
【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	165,794	165,655	・道路築造工事外 ・建物調査委託外 ・建物移転補償物件外
国	65,729	65,729	
県	－	－	
地方債	48,800	44,300	
その他	19,672	21,734	
一般	31,593	33,892	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	305,517	・道路築造工事外 ・建物調査委託外 ・建物移転補償物件外
国	135,040	
県	－	
地方債	60,000	
その他	93,723	
一般	16,754	

令和7年度 中央第二土地区画整理事業 位置図



中央第二土地区画整理事業

令和7年度

① 区画道路

7.5-1号線

〔 撮影方向 〕
〔 東から西 〕



② 都市計画道路

棟高観音寺線

〔 撮影方向 〕
〔 南から北 〕



③ 都市計画道路

高崎渋谷線

〔 撮影方向 〕
〔 南から北 〕



群馬地域に関わる事業報告書

事務事業名	主要地方道 前橋安中富岡線(西毛広域幹線道路(高崎工区))道路整備事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (群馬支所建設課)
実施期間	平成 26 年度～令和 13 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、(主)前橋安中富岡線のバイパス整備を行う。 これにより、移動時間短縮や渋滞解消の効果が見込まれる。	地区毎に説明会を実施し、地域住民とともに道路計画を策定した。 今後も用地補償契約、埋蔵文化財調査を進めるとともに、本工事を推進する予定。	全体延長 L=3, 170m	

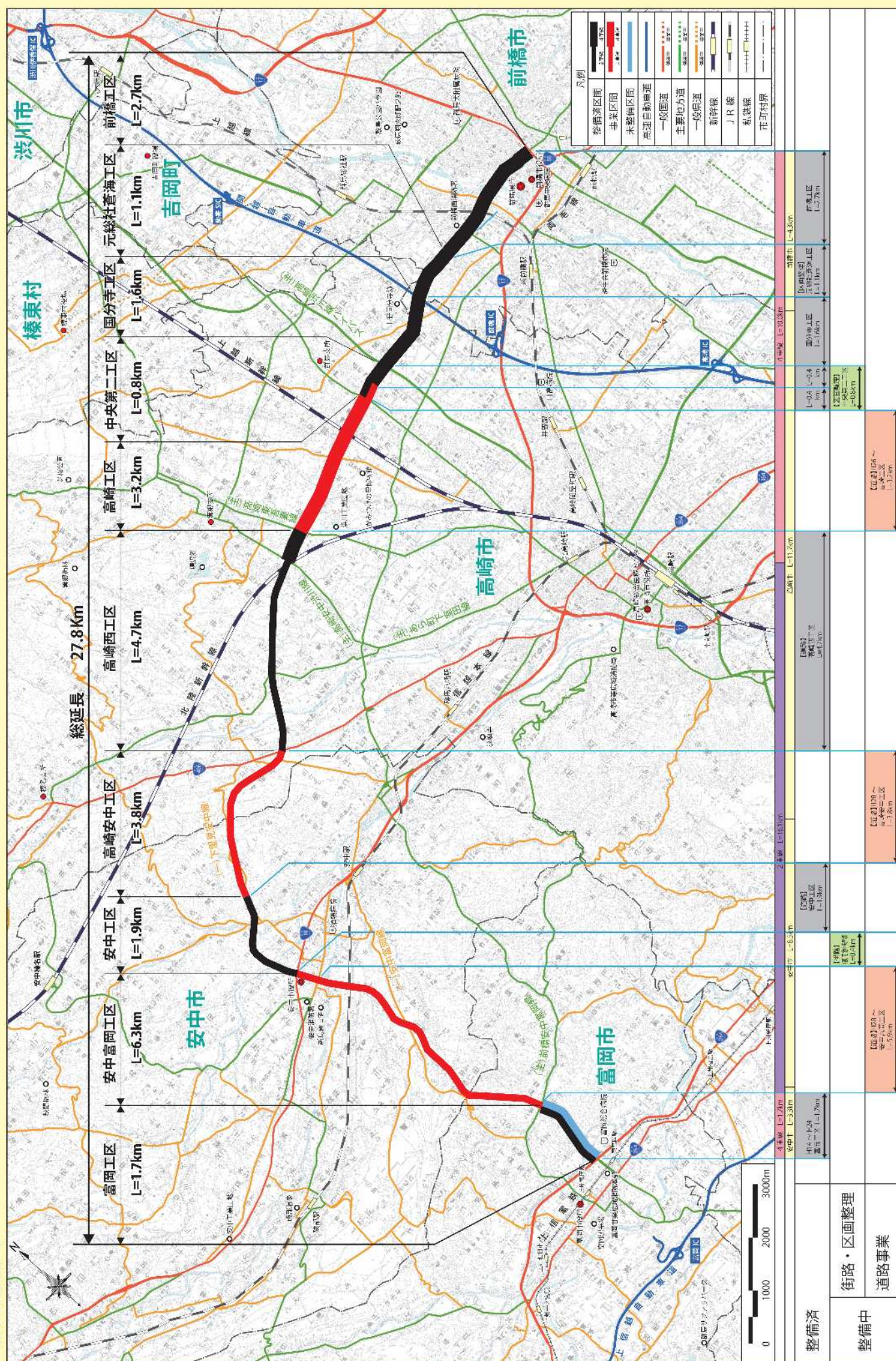
【令和 6 年度事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算見込 額	主な内容
合計	1,759,000	1,759,000	・新幹線跨線橋(A1 橋台、P1・P2・P3・P8 橋脚)工事発注 ・天王川橋梁下部工工事(A1・A2 橋台)工事着手 ・大清水川函渠工事 工事着手 ・井野川函渠工事 工事完成 ・東谷川函渠工事 工事完成 ・道路改良・補強土壁工事 一式 ・用地買収・用地補償 一式 ・埋蔵文化財調査 一式
国	941,500	941,500	
県	817,500	817,500	
地方債			
その他			
一般			

【令和 7 年度事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	主な内容
合計	1,700,000	・新幹線跨線橋(A1 橋台、P1・P2・P3・P8 橋脚)継続工事 ・新幹線跨線橋(A2 橋台、P6・P7 橋脚)工事発注 ・天王川橋梁下部工工事(A1・A2 橋台)工事完成 ・天王川橋梁上部工工事 工事発注 ・大清水川函渠工事 工事完成 ・道路改良・補強土壁工事 一式 ・用地買収・用地補償 一式 ・埋蔵文化財調査 一式
国	850,000	
県	850,000	
地方債		
その他		
一般		

計画路線図

[illegible]

群馬地域に関わる事業報告書

事務事業名	堤下線街路事業	所属 (支所)	都市整備部都市施設課
実施期間	平成 20 年度～令和 10 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

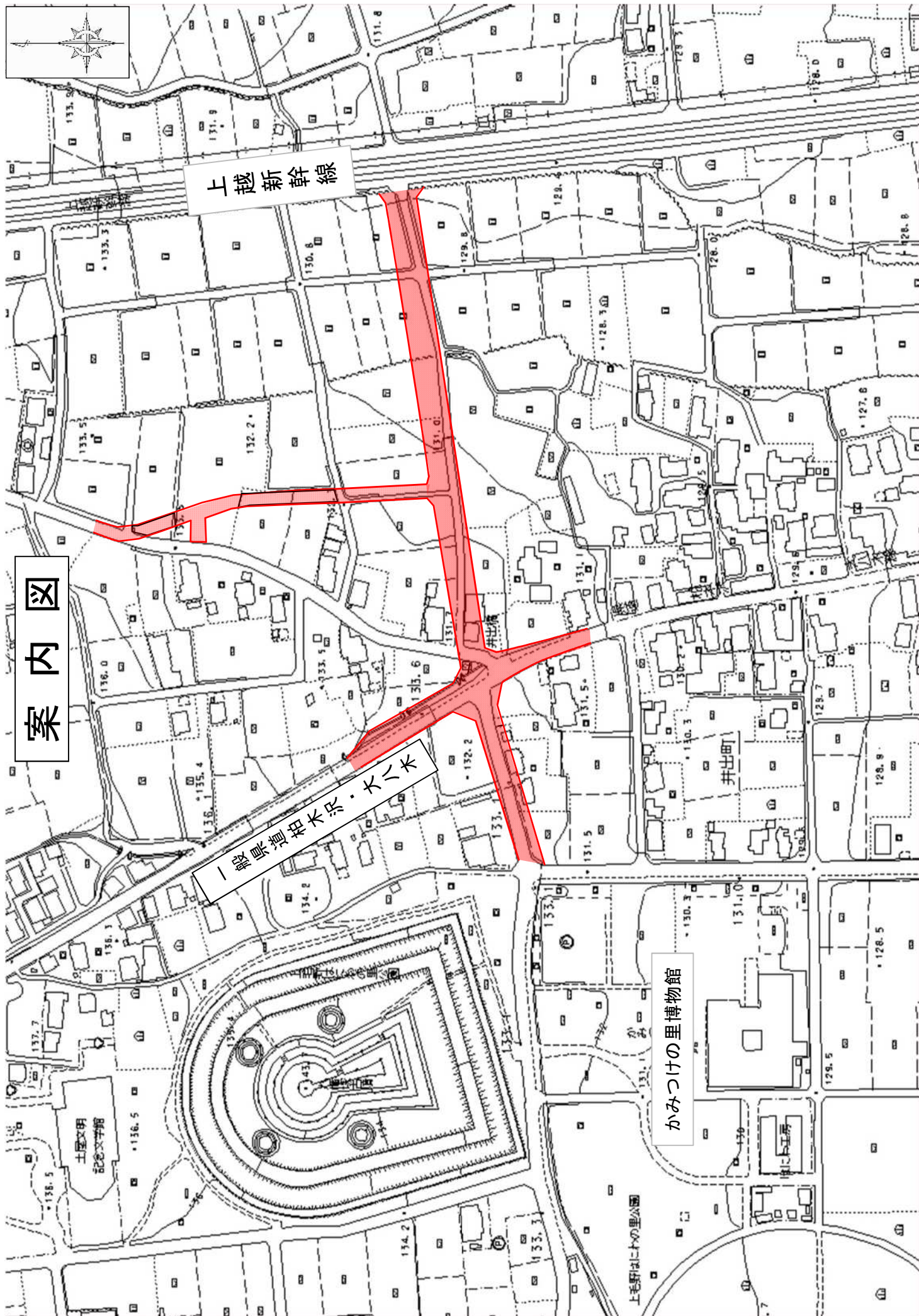
対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
県道交差点は変則五差路のため、安全性向上と交通渋滞の緩和を目的として実施。	用地買収方式。	事業延長 400m 幅員 12m 全体事業費 436百万円 事業進捗率 71.9% (令和6年度末)	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	350	330	・境界復元測量
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	350	330	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	22,537	・物件移転補償費 1件 (契約済み) ・用地買収費 1件 (契約済み) ・水路築造工事 L=47.2m ・市道試掘 2か所 (予定) ・文化財調査 1か所
国	11,000	
県	—	
地方債	9,900	
その他	—	
一般	1,637	



群馬地域のまちづくりに関する意見一覧

群馬支所 地域振興課

■ 群馬地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
1. 住まいの防犯対策補助金について	今年度新設された「住まいの防犯対策補助金」について、4月の受付開始から大変好評で、既に当初予算額に達したと伺っている。高崎市全体の防犯意識の向上とともに、高齢者世帯が安全に暮らせる街になっていけばよいと感じている。 今回の事業に対する市民の反応も、高崎市全体で防犯意識が高くなっている表れだと思うが、今回の事業で高崎市全域及び群馬地域からどのくらい申請があったのか、また、当初予算終了後の申請については補正予算で対応するとのことだが、既に申請をした者には漏れなく補助金が交付されるのか、伺いたい。	「住まいの防犯対策補助金」の申請状況については、4月1日より受付を開始し、7月18日現在で1,722件の申請を受け付けている。なお、群馬地域においては、174件となっている。 想定以上の反響により、当初の予算は4月8日時点で終了したが、限りある予算の中で、当事業により高まっている市民の防犯意識にできる限り対応するため、6月議会で補正により予算を確保させていただいている。 現在、これまでに受付した申請については、受付日の早いものから審査を開始し、交付手続きを進めているところである。

■ 群馬地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
2. A E Dの設置場所・貸出しについて	A E Dは心停止患者を救命するために非常に重要な医療機器である。A E Dを早期に使用することで、心停止からの救命率を大きく高めることができる。A E Dによる措置が1分遅れるごとに、救命率は約10%ずつ低下すると言われており、A E Dの設置は地域住民の安心につながると思われる。 群馬地域でA E Dをより身近なものとするためにも、設置場所や貸出し方法、使用方法についての周知をお願いしたい。	本市でのA E Dの設置状況については、市有施設435施設に計541台（群馬地域は56台）、また、市民に身近な市内コンビニエンスストア146店舗（群馬地域13店舗）に設置し、緊急時に備えている。 なお、設置場所については「まっぷ de たかさき」にて地図上で確認いただけるほか、市ホームページや広報高崎などを通じて周知に努めているが、まだまだ認知が十分でないことから、引き続き様々な媒体を活用し、周知を図っていききたい。 また、使用方法の周知については、現在、消防局が市民向けに実施している「普通救命講習」において広く市民の皆様への実践的な啓発に努めているほか、行事等を主催する団体への貸出し用のA E Dを2台用意するなど、緊急時などに市民の皆様に躊躇なく活用していただける環境の整備に努めていききたい。

令和7年度
(2025年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1 歳入	
2 歳出(目的別)	
3 歳出(性質別)	
4 その他の資料	
◇ 【令和7年度当初予算の主要事業】	7

予 算 規 模

・ 一般会計 1,647億円（前年度対比△2.1％）

- ・ 特別会計 797億9,572万円（前年度対比＋2.5％）
- ・ 水道事業会計 104億1,836万円（前年度対比＋2.1％）
- ・ 公共下水道事業会計 146億8,780万円（前年度対比＋5.3％）
- ・ 総予算 2,696億188万円（前年度対比△0.3％）

<各会計別予算>

会 計 別	令和 7 年度 予算 額	令和 6 年度 予算 額	増減率
一 般 会 計	1,647 億 0 万円	1,682 億 9,000 万円	△ 2.1
特 別 会 計	797 億 9,572 万円	778 億 4,825 万円	2.5
国民健康保険事業特別会計	336 億 7,345 万円	341 億 152 万円	△ 1.3
介護保険特別会計	394 億 1,453 万円	371 億 8,426 万円	6.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 2,820 万円	1 億 2,533 万円	2.3
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1 億 870 万円	1 億 3,991 万円	△ 22.3
後期高齢者医療特別会計	63 億 7,987 万円	61 億 8,758 万円	3.1
農業集落排水事業特別会計	9,096 万円	1 億 966 万円	△ 17.0
小 計	2,444 億 9,572 万円	2,461 億 3,825 万円	△ 0.7
水道事業会計	104 億 1,836 万円	102 億 434 万円	2.1
公共下水道事業会計	146 億 8,780 万円	139 億 4,962 万円	5.3
合 計	2,696 億 188 万円	2,702 億 9,221 万円	△ 0.3

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は2.1％の減

主な新規・拡大事業

- ・ 踏切保安設備整備事業補助金 0.6億円（新規）
- ・ 住まいの防犯対策補助金 0.1億円（新規）
- ・ 外国人住民にやさしい街づくり事業 0.1億円（新規）
- ・ 箕郷多目的運動場（仮称）整備 1.6億円（＋1.1億円）
- ・ 放課後児童クラブの充実 11.4億円（＋2.2億円）
- ・ 児童相談所準備経費 1.2億円（新規）
- ・ ビジネス立地奨励金 5.4億円（＋5.0億円）
- ・ 榛名湖上ステージ整備 1.0億円（＋0.8億円）
- ・ 牛伏山を花で囲むプロジェクト 0.4億円（＋0.3億円）
- ・ 豊岡だるま駅設置事業 8.6億円（＋5.5億円）
- ・ 高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発 8.1億円（＋5.8億円）
- ・ スマートＩＣ周辺整備 1.0億円（＋1.0億円）
- ・ 学校体育館への空調設備設置 4.9億円（＋3.6億円）
- ・ 公共施設の照明ＬＥＤ化工事 1.7億円（＋1.5億円）
- ・ 給食費の一部無償化（第一子：1割軽減、第二子以降：無償化）
- ・ 学校給食室への空調設備設置 0.7億円（＋0.3億円）

主な終了・縮小事業

- ・ 高浜クリーンセンター建設事業 終了（△106.1億円）
- ・ 児童相談所整備事業 縮小（△10.1億円）
- ・ 商工業融資資金預託金 縮小（△29.5億円）
- ・ 小中学校トイレ洋式化工事 終了（△1.2億円）

特別会計は2.5％の増

- ・ 国民健康保険事業特別会計 保険給付費の減額
- ・ 介護保険特別会計 介護サービス給付費等の増額
- ・ 後期高齢者医療特別会計 保険給付費負担金の増額

一般会計予算の概要

1 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	66,739,753	40.5	62,999,213	37.4	3,740,540	5.9
2 地方譲与税	1,309,025	0.8	1,341,375	0.8	△ 32,350	△ 2.4
3 利子割交付金	54,000	0.0	16,000	0.0	38,000	237.5
4 配当割交付金	400,000	0.3	280,000	0.2	120,000	42.9
5 株式等譲渡所得割交付金	720,000	0.4	210,000	0.1	510,000	242.9
6 法人事業税交付金	1,200,000	0.7	1,010,000	0.6	190,000	18.8
7 地方消費税交付金	10,000,000	6.1	9,700,000	5.8	300,000	3.1
8 ゴルフ場利用税交付金	90,000	0.1	110,000	0.1	△ 20,000	△ 18.2
9 環境性能割交付金	210,000	0.1	170,000	0.1	40,000	23.5
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,887	0.0	26,279	0.0	△ 1,392	△ 5.3
11 地方特例交付金	410,001	0.3	1,924,919	1.1	△ 1,514,918	△ 78.7
12 地方交付税	14,900,000	9.1	14,500,000	8.6	400,000	2.8
うち普通交付税	13,000,000	7.9	12,600,000	7.5	400,000	3.2
13 交通安全対策特別交付金	70,000	0.0	80,000	0.0	△ 10,000	△ 12.5
14 分担金及び負担金	329,738	0.2	364,201	0.2	△ 34,463	△ 9.5
15 使用料及び手数料	2,522,247	1.5	2,531,848	1.5	△ 9,601	△ 0.4
16 国庫支出金	27,987,365	17.0	25,878,523	15.4	2,108,842	8.1
17 県支出金	12,310,722	7.5	11,228,631	6.7	1,082,091	9.6
18 財産収入	286,606	0.2	277,601	0.2	9,005	3.2
19 寄附金	750,006	0.5	210,005	0.1	540,001	257.1
20 繰入金	5,824,835	3.5	6,783,174	4.0	△ 958,339	△ 14.1
うち財政調整基金繰入金	2,850,000	1.7	4,300,000	2.6	△ 1,450,000	△ 33.7
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	15,211,514	9.2	17,915,530	10.7	△ 2,704,016	△ 15.1
23 市 債	3,349,300	2.0	10,732,700	6.4	△ 7,383,400	△ 68.8
うち臨時財政対策債	-	-	800,000	0.5	△ 800,000	皆減
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 市税は、667億3,975万円を計上しました。市民税個人は、企業の賃上げや定額減税の縮小に伴う影響により12.2%増の239億7,720万円、市民税法人は、企業の業績見込み及び景気の緩やかな回復基調の継続を見込み前年度対比5.6%増の62億8,978万円、固定資産税は、企業の設備投資などが増加傾向にあることから前年度対比2.8%増の270億2,236万円を見込みました。
- ◆ 株式等譲渡所得割交付金は、地方財政計画を勘案し、前年度対比242.9%増の7億2,000万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、消費の伸びや実績等を勘案し、前年度対比3.1%増の100億円を見込みました。
- ◆ 地方特例交付金は、定額減税減収補填特例交付金の減小に伴い、前年度対比78.7%減の4億1,000万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和6年度の実績額に地方財政計画を勘案し、前年度対比3.2%増の130億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から28.5億円(前年度43億円)、減債基金から16.7億円(前年度12億円)のほか、ふるさと応援基金から10.5億円(前年度3億円)等を計上しました。
- ◆ 市債は、高浜クリーンセンター建設、児童相談所整備及び労使会館建設などの建設等事業債が減少となることや、地方財政計画を踏まえ臨時財政対策債の発行を見込まないことなどから、前年度対比68.8%減の33億4,930万円を計上しました。

2 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	672,945	0.4	670,868	0.4	2,077	0.3
2 総務費	17,881,245	10.9	16,285,235	9.7	1,596,010	9.8
3 民生費	70,381,108	42.7	63,886,278	38.0	6,494,830	10.2
4 衛生費	10,707,695	6.5	20,754,280	12.3	△ 10,046,585	△ 48.4
5 労働費	254,708	0.1	1,158,179	0.7	△ 903,471	△ 78.0
6 農林水産業費	1,801,732	1.1	1,802,547	1.1	△ 815	△ 0.0
7 商工費	15,241,474	9.2	17,943,901	10.7	△ 2,702,427	△ 15.1
8 土木費	12,775,576	7.8	11,714,473	6.9	1,061,103	9.1
9 消防費	4,722,602	2.9	4,614,846	2.7	107,756	2.3
10 教育費	16,083,447	9.8	15,193,220	9.0	890,227	5.9
11 災害復旧費	6	0.0	6	0.0	-	-
12 公債費	13,877,462	8.4	13,966,167	8.3	△ 88,705	△ 0.6
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 総務費は、定年の引上げなどの影響で退職手当が減少する一方、ふるさと納税の増加に伴う基金への積立金や返礼品のための消耗品費等の増加により前年度対比15億9,601万円、9.8%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、児童相談所整備事業などが減少する一方、子どものための教育・保育給付費、障害福祉費の増加や児童手当の拡充の通年化などにより、前年度対比64億9,483万円、10.2%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種などにより増加する一方、高浜クリーンセンター建設事業などの減少により、前年度対比100億4,659万円、48.4%の減額となっています。
- ◆ 労働費は、労使会館建設事業などの減少により、前年度対比9億347万円、78.0%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、ビジネス立地奨励金や榛名湖温泉ゆうすげ空調設備更新工事などが増加する一方、金融機関への預託金などの減少により、前年度対比27億243万円、15.1%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、宮元町第二地区優良建築物等整備などが減少する一方、豊岡だるま駅設置事業や高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発などの増加により、前年度対比10億6,110万円、9.1%の増額となっています。
- ◆ 消防費は、災害対策用電気自動車等の購入費が減少となる一方、吉井方面隊第1分団詰所改築工事や高崎市・安中市消防組合負担金などの増加により、前年度対比1億776万円、2.3%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、学校体育館空調設備設置工事や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比8億9,023万円、5.9%の増額となっています。

3 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 8 4 5 億 9, 2 7 9 万円、前年度対比 8. 1 %の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 0 4 億 5, 6 5 5 万円、前年度対比 4 8. 5 %の減

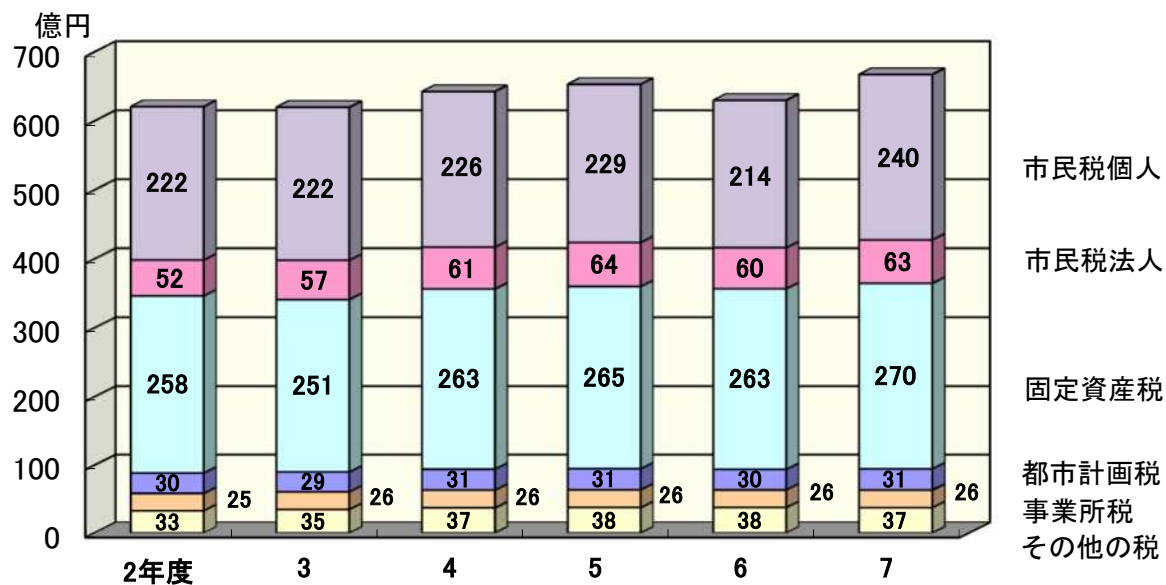
(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	84, 592, 791	51. 4	78, 253, 633	46. 5	6, 339, 158	8. 1
① 人件費	26, 061, 380	15. 8	25, 265, 107	15. 0	796, 273	3. 2
② 扶助費	44, 653, 949	27. 1	39, 022, 359	23. 2	5, 631, 590	14. 4
③ 公債費	13, 877, 462	8. 5	13, 966, 167	8. 3	△ 88, 705	△ 0. 6
(2) 投資的経費	10, 456, 553	6. 3	20, 302, 715	12. 1	△ 9, 846, 162	△ 48. 5
① 普通建設事業	10, 456, 547	6. 3	20, 302, 709	12. 1	△ 9, 846, 162	△ 48. 5
補助事業	4, 019, 326	2. 4	12, 165, 820	7. 2	△ 8, 146, 494	△ 67. 0
単独事業	6, 110, 570	3. 7	7, 871, 739	4. 7	△ 1, 761, 169	△ 22. 4
県営事業負担金	326, 651	0. 2	265, 150	0. 2	61, 501	23. 2
② 災害復旧事業	6	0. 0	6	0. 0	－	－
(3) その他経費	69, 650, 656	42. 3	69, 733, 652	41. 4	△ 82, 996	△ 0. 1
① 物件費	24, 985, 452	15. 2	23, 353, 139	13. 9	1, 632, 313	7. 0
② 補助費等	21, 667, 480	13. 1	20, 949, 803	12. 4	717, 677	3. 4
③ 貸付金	11, 308, 081	6. 9	14, 394, 437	8. 5	△ 3, 086, 356	△ 21. 4
④ 繰出金	9, 554, 153	5. 8	9, 263, 551	5. 5	290, 602	3. 1
⑤ その他	2, 135, 490	1. 3	1, 772, 722	1. 1	362, 768	20. 5
合 計	164, 700, 000	100. 0	168, 290, 000	100. 0	△ 3, 590, 000	△ 2. 1

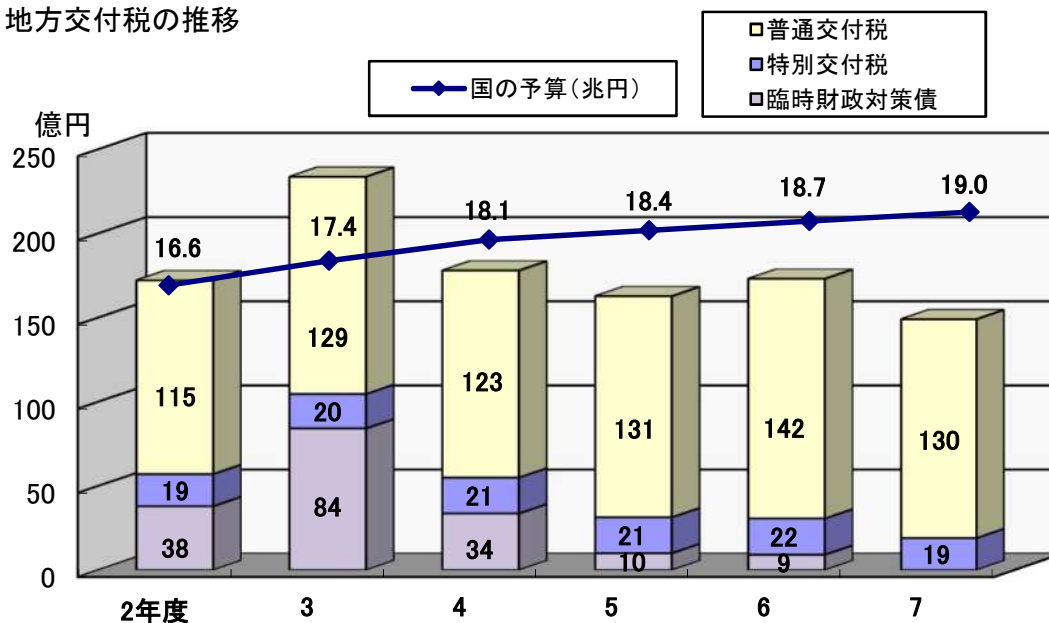
- ◆ 人件費は、退職手当が減少する一方、国勢調査や職員数の増加、職員の給与改定に伴う影響などにより、前年度対比7億9,627万円、3.2%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、障害福祉費や生活保護費の増加、児童手当の拡充の通年化、保育所等への給付費の増加などにより、前年度対比56億3,159万円、14.4%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、学校体育館への空調設備設置工事費などが増加する一方、高浜クリーンセンター建設工事費、児童相談所整備及び労使会館建設工事費などが減少するため、前年度対比98億4,616万円、48.5%の減額となっています。
- ◆ 物件費は、物価高騰や人件費の上昇による委託費などへの影響や新型コロナウイルス感染症予防接種などの増加により、前年度対比16億3,231万円、7.0%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、中小企業経営安定化助成金などが減少する一方、後期高齢者医療広域連合への負担金、ビジネス立地奨励金や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比7億1,768万円、3.4%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計などへの繰出金が減少する一方、介護保険特別会計における保険給付費の増加などにより、前年度対比2億9,060万円、3.1%の増額となっています。

4 その他の資料

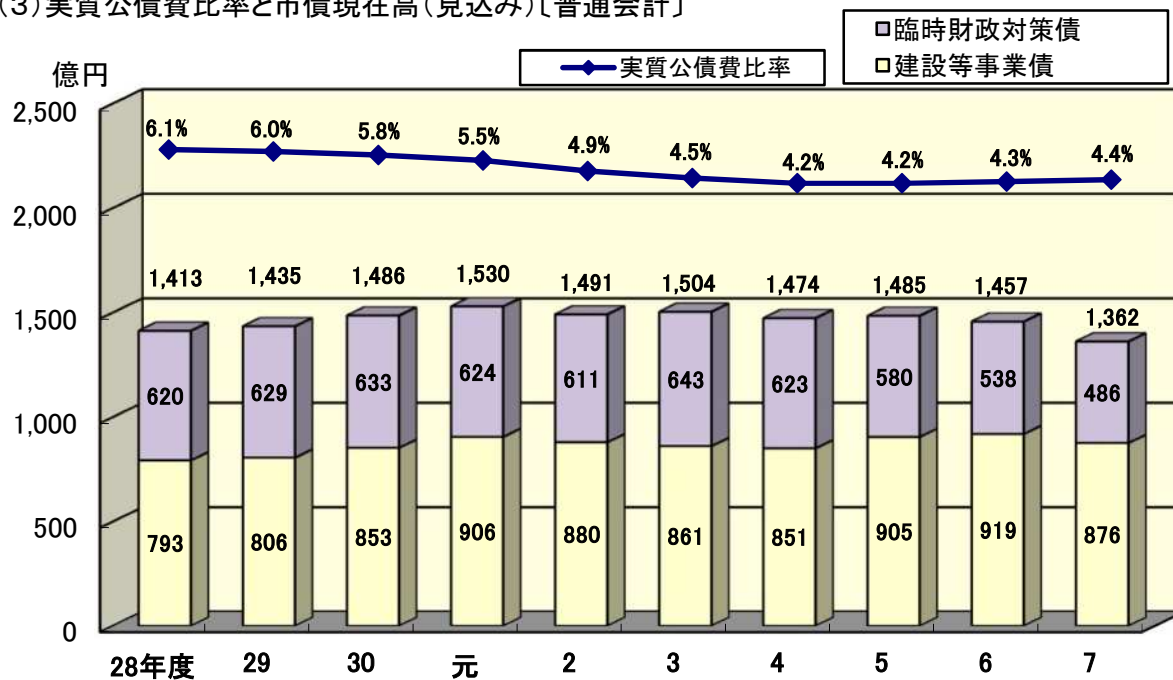
(1) 地方税の推移(見込み)



(2) 地方交付税の推移



(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]

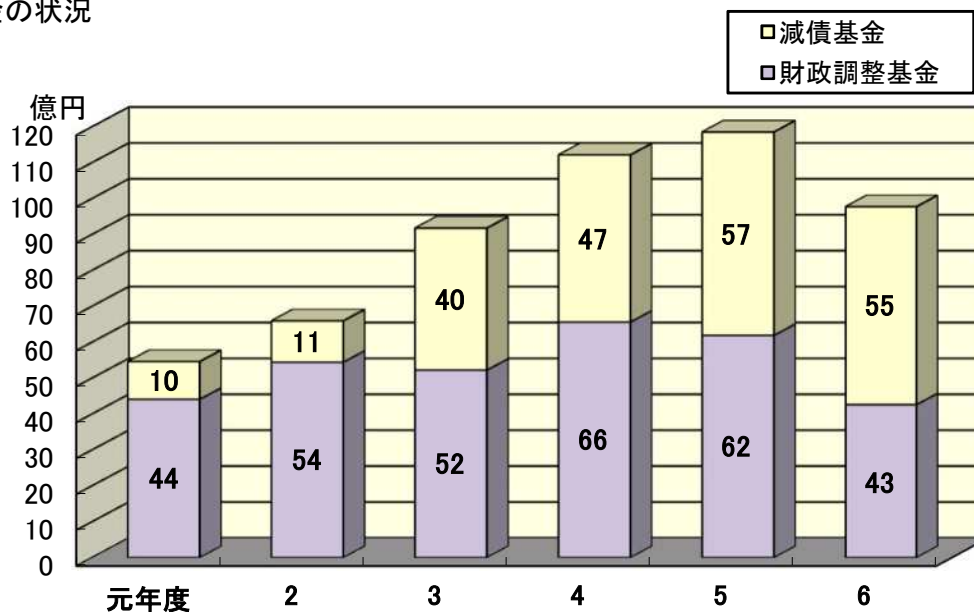


※28年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※7年度は6月補正時での推計値

(4) 基金の状況



※元年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※元年度に財政調整基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるもの。

※後年度の臨時財政対策債の償還金として交付税措置された金額を、3年度(約23.0億円)、5年度(約4.1億円)及び6年度(約5.5億円)に減債基金への積立を行っている。

【令和7年度当初予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額						
(1) くらぶち英語村運営事業 全国の小中学生を対象に、倉渕地域の豊かな自然環境、農山村の生活文化及び歴史的資源を活用し、生きた英語に囲まれた環境の中で集団生活及び自然体験を行う山村留学を実施する。	千円 171,779						
(2) 英語教育指導事業 児童生徒の英語力向上を図るため、高崎市立の全小中学校及び高等学校にA L T (英語指導助手)を配置し、英語教育の充実を図る。	486,847						
(3) ヤングケアラーS O Sサービス事業 家族の介護や家事、きょうだいの世話等をするヤングケアラーの負担を軽減するため、無料でサポーターを派遣し支援を行う。	92,301						
(4) 高校生等通学支援の拡充 公共交通機関の定期券を使用して通学する高校生等の通学費用の一部を補助し、保護者の経済的な負担軽減を図る。 令和7年度より1か月あたりの自己負担の上限額を引き下げることで支援を拡充する。	14,000						
(5) 学校図書の充実 小・中学校の図書を充実させ、本に親しみ、豊かな心を育むことのできる学校図書館の環境整備を図る。	35,950						
(6) 学校施設維持補修等の推進 学校施設の環境改善を図るため、外壁改修や照明L E D化等の工事を重点的に行う。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・外壁改修工事</td><td style="text-align: right;">222,300千円</td></tr> <tr> <td>・給水設備等改修工事</td><td style="text-align: right;">46,700千円</td></tr> <tr> <td>・高崎経済大学附属高校校舎等照明L E D化工事</td><td style="text-align: right;">70,180千円</td></tr> </table>	・外壁改修工事	222,300千円	・給水設備等改修工事	46,700千円	・高崎経済大学附属高校校舎等照明L E D化工事	70,180千円	587,710
・外壁改修工事	222,300千円						
・給水設備等改修工事	46,700千円						
・高崎経済大学附属高校校舎等照明L E D化工事	70,180千円						
(7) 学校体育館への空調設備設置 学校体育館への空調設備の設置を進めることにより、学校活動における熱中症等の健康被害を防ぐとともに、災害時における避難者の生活環境の改善を図る。 令和7年度は設置校数を3校から10校へ大幅に拡充する。	490,000						
(8) 給食費の一部無償化 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、学校給食費を一部無償化する。(第一子：1割軽減、第二子以降：無償化) 軽減する給食費総額 小学校：400,858千円、中学校：278,254千円、 特別支援学校：5,317千円、給食センター：141,061千円	825,490						
(9) 食材価格高騰への給食材料費支援 急激な食材価格の高騰に伴い、保護者負担が増加しないよう、給食材料費の高騰分を公費で負担する。	204,453						
(10) G I G Aスクール構想の推進 小・中・特別支援学校等に配備した1人1台のタブレット端末を活用し、授業における学習内容をより深化・定着させるよう学習活動の充実を図る。	297,296						

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 労使会館建設事業 勤労者福祉の一層の充実と健康維持・増進を図るため、体育館機能を加えた新たな施設を整備する。令和7年秋頃に開館予定。	千円 87,450
(2) 農業の振興（地産多消の推進） ・ 農業者新規創造活動事業補助 120,000千円 新品種・新商品の開発や、商工業者と連携した6次産業化の推進のほか、市内産農畜産物の販路拡大に向けた取り組みに挑戦する農業者を総合的に支援する。 ・ 農地再生推進事業補助 100,000千円 ・ かがやけ新規就農者応援給付金 15,000千円	235,000
(3) 地元企業への支援策 ・ 中小企業経営安定化助成 470,000千円 ・ 職場環境改善事業 100,000千円 ・ まちなか経済情報センター事業 11,000千円 ・ 中小企業者資格取得支援事業 13,000千円 ・ まちなか商店リニューアル助成 280,000千円 ・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 45,000千円 ・ 住環境改善助成 95,000千円	1,014,000
(4) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や市内企業の定着を推進するための取り組みを支援する。 ・ 高崎シティプロモーション事業補助 30,000千円 ・ 産業立地振興奨励金 377,844千円 ・ ビジネス立地奨励金 536,231千円 高崎スマートIC産業団地A地区及びB地区における集客施設の整備を新たに支援する。	944,075

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 文化事業の振興 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。 ・ TAKASAKI CITY ROCK FES. 開催補助 50,000千円 ・ 全国アマチュアミュージシャンフェスティバル開催補助 30,000千円	千円 340,916
(2) 伝統文化の館の運営 市民より寄贈を受けた庭園付き住戸を文化施設として活用し華道・茶道・和楽器などの伝統文化を中心とした文化振興を図る。	7,967
(3) スポーツの振興 ・ スポーツイベント等開催支援 96,128千円 ・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 47,000千円	143,128
(4) 歴史を活かしたまちづくり ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 37,577千円 ・ 榛名神社保存修理事業補助 27,300千円 ・ 史跡等の保存整備及び発掘調査 168,682千円	233,559

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業概要	予算額
(1) 子育て関連支援 ・子育てＳＯＳサービス事業 37,592千円 ・保育所入所待機解消支援事業 114,000千円 ・保育所等整備事業費補助 496,465千円 ・病児・病後児保育や一時預かり保育の支援 268,244千円 ・保育・介護人材確保事業 35,000千円 ・「気になる子」支援 58,030千円 ・公立保育所緊急修繕・整備 46,200千円 ・放課後児童クラブの充実 1,142,224千円 児童の増加に伴い必要となる施設の整備や学校長期休業期間の一時預かり、高学年児童の受入を促進し、子育て環境の充実を図る。	千円 2,197,755
(2) 児童相談所の開設 年々増加する児童虐待事案に対応するため、市独自の児童相談所を開設し、迅速かつ総合的な子育て支援につなげる。	241,334
(3) 福祉の充実 ・障害者支援ＳＯＳセンターの運営 13,618千円 ・障害者農業就労施設運営事業 46,553千円 ・おとしよりぐるりんタクシーの運行 300,153千円 ・介護ＳＯＳサービス事業 89,000千円 ・高齢者力仕事ＳＯＳサービス事業 95,133千円 ・高齢者等あんしん見守りシステムの充実 420,439千円 ・高齢者あんしんセンターの運営 608,778千円 ・高齢者世帯買い物ＳＯＳサービス事業 35,764千円 ・高齢者福祉なんでも相談センターの運営 14,115千円	1,623,553
(4) 救急医療体制の充実 ・救急患者の受入促進 72,730千円 ・救急患者受入体制整備支援 49,000千円 ・脳卒中患者受入体制強化 40,000千円 ・心疾患患者受入強化 9,000千円	284,976
(5) 小児救急医療体制の充実 ・小児救急医療体制整備補助 21,500千円 ・夜間小児救急医療体制の確保 7,946千円 ・小児救急医師の確保 14,487千円	43,933
(6) 母子健康支援事業の充実 ・妊婦初回産科受診料助成 9,600千円 ・妊婦健康診査特別助成 22,700千円 ・不妊・不育症等治療費助成 156,380千円 ・出産入院費用支援 117,000千円 ・新生児難病検査費助成 16,877千円 ・産婦健康診査・産後ケア事業 101,577千円 ・５歳児健康確認・診査 2,076千円 ・小児慢性特定疾病医療費等特別助成 6,170千円 ・特定疾病小児等特別支援 28,600千円 ・妊婦等のための支援事業 265,198千円	726,878
(7) がん対策事業の推進 ・がん検診事業 447,911千円 ・医療用ウィッグ等購入費補助 6,300千円	454,211

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 箕郷多目的運動場（仮称）の整備 高齢者をはじめとする多世代の人が気軽に運動できる施設として地域の防災拠点機能も兼ね備えた多目的運動場を整備する。	千円 159,600
(2) 榛名湖上ステージの整備 榛名湖の更なる誘客を図るため、ロックコンサート等のイベントを開催できる湖上ステージ等を整備する。	99,006
(3) 牛伏山を花で囲むプロジェクトの推進 森林環境譲与税を活用して、牛伏山自然公園を5か年計画で整備し、四季折々の花木を植栽する。	40,100
(4) 倉淵・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	80,000
(5) 市内全域の道路の維持・補修 ・道路補修工事 ・支所地域維持補修工事	543,000 333,000千円 210,000千円

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進 ・吉井方面隊第1分団詰所の整備 ・自主防災組織への支援	千円 158,896 90,000千円 21,000千円
(2) 道路穴ぼこ改修特別整備 健全な道路環境を保持し、市民生活の安心安全を確保するために緊急舗装工事を5か年で集中的に実施する。	200,000
(3) 交通安全対策 ・交通安全施設整備事業 ・通学路安全対策工事 ・踏切保安設備整備事業補助	190,000 108,000千円 22,000千円 60,000千円
(4) 高齢者等のごみ出し支援 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	148,050
(5) 住まいの防犯対策の推進 空き巣や強盗等への防犯対策として、カメラ付きインターホンなど7種類の防犯対策品の購入・設置に対し補助を行う。	10,000
(6) 外国人住民にやさしい街づくり事業 急増する外国人住民への相談対応を強化するため、外国人相談支援センターを開設するほか、救急告示医療機関等が映像医療通訳システムを整備する費用に対して支援を行う。	13,575
(7) 移動期日前投票所の開設 倉淵、榛名、吉井地域の山間地域等における交通手段のない高齢者等の投票機会の確保を目的として、各地を車両で巡回する移動期日前投票所を新たに開設する。	5,586

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充 ・ お店ぐるりんタクシーの運行 39,749千円 ・ 高崎まつり補助 50,000千円 ・ 高崎だるま市開催補助 14,000千円 ・ 高崎じまん等の支援 140,240千円 ・ 高崎の食発信事業 40,000千円	千円 283,989
(2) 豊岡だるま駅設置事業 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、J R 信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間に新駅を設置する。	857,417
(3) 市街地再開発事業 ・ 高崎駅東口栄町地区 814,798千円 ・ 宮元町第二地区 330,000千円 ・ 連雀町地区 275,000千円	1,419,798
(4) まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画 街中にある小さな公園を計画的に美化することにより、地域住民の憩いの場となるよう整備を行う。	234,145
(5) 烏川かわまちづくり整備事業 烏川と街中との回遊性を高めるとともに、更なる水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなど農産物のブランド化を図るため、地域や民間と連携し、主に榛名地域の果物を提供するレストハウスを新たに整備する。	74,035

